

# ネットワーク社労士



## 支部長就任にあたって

支部長 新井 重雄

さる4月の支部総会にて、熊谷支部長就任の推薦を受けました新井です。”熊谷支部広報誌”の原稿依頼がありましたので、挨拶をさせていただきます。

まずは、最初ですので自己紹介をさせていただきます。ご存じのかたもおられるかと思いますが、昭和22年のイノシシ生まれ。血液A型。昭和53年開業、出身は群馬県伊勢崎市。

パソコンをいじくのが好きです。ハマッテしまうと朝まで操作するときがありましたが、最近は夜遅くまではやりません。性格は、細かくて慎重なところと、いいかげんで軽はずみな両方を持ち合わせてます。行政書士業務もおこなってます。

さて、今回、大役を仰せつかりました。それなりに支部に在籍しており理解をしていたつもりですが、いざ始めてみるとどのようにしていったらよいか、とまどっております。

まずは総会で承認をいただいた、事業計画にもとづいて一歩ずつ進めていきたいとおもっております。

今回、支部長、副支部長、部長と大きな異動となりました。本会の常設委員会等でも、変化がありました。再任のかたもおられますが、ほとんど新任です。よちよち歩きのスタートとなりました。前任者からアドバイスをいただきつつ、すすめていきたいと思っております。

6月28日に拡大役員会を開催し、支部事業の推進について討議をおこないました。各部の業務分担や事業計画について打ち合わせました。それにもとづき、これから具体的に事業を遂行していきます。各部も熱心に企画しています。その都度ご案内いたしますので、期待して下さい。出席されて、わかることもあるでしょうし、情報交換もできます。大勢の参加をお待ちしております。

ご存じのとおり電子申請、規制緩和などおおきく変化しています。これは社会保険労務士

平成15年8月3日発行  
埼玉県社会保険労務士会熊谷支部研修部

Vol.5

事務所だけとは限りませんが、世の中の変化にはその都度対応していかなければなりません。常にこのへんには注意しなければならないところで、研修会などもタイムリーなものが開催できるようにとおもってます。

現在87名の会員数です。その増え方には顕著なものがあり大きな変化でもあります。そういう中、熊谷支部も橋本前支部長のととき、MLや部制を取り入れ変化に対応してまいりました。

現在、支部体制は総務、経理、厚生、事業、研修部の五つにわかれています。以前は支部長がその大部分を担っておりました。それを、各部がそれぞれの事業を担当することになりました。一連の改革により、きめ細かい事業展開ができてまいりました。その成果には、目をみはるものがあります。他支部からも評価されています。

これを維持していかなければなりません。この部制を定着させることが私の役目かと思っております。役員の方々には今まで以上の負担がかかっていくこととなりますが、ご理解をいただきたくお願い申し上げます。

今年度、会員間の親睦、交流の場が増えるようお願い「クラブ愛好会」の助成制度を取り入れました。趣味 やスポーツをとおして、一定人数以上で活動をおこなったところへ助成するものです。こういう場での交流をとおして、会員のあたらしい側面を発見できたり絆が深くなったりします。潤いを与えてくれるのではないのでしょうか？

一つでも多くの「クラブ愛好会」を立ち上げて下さい。そして楽しんでいただきたいとおもいます。多数の方が参加され、「クラブ愛好会」が活発に展開されることを願っています。

まとまりのないものとなってしまいましたが、支部事業への参加と協力をお願い申し上げます。

また、ご指導ご鞭撻をお願いいたしまして、挨拶とさせていただきます。

(平成15年6月30日記)

### 役員就任にあたって



塚越 尚之

この度、副支部長に選任されました塚越です。

平成7年1月に商工会に勤務しながら開業し、平成9年5月に商工会を退職した後社労士業務に専念してから6年目を迎え、副支部長という大役を仰せつかり責任の重さを痛感しております。

地区幹事を2年努めた後、支部執行部制の施行で総務部長として支部活動に参加してきましたが、電子申請、社労士法人など我々を取り巻く環境が様変わりするであろう新時代に直面して、新支部長のもと微力ではありますが職務を遂行したく、皆様のご支援・ご協力よろしくお願ひ申し上げます。



### 理事という大役を仰せつかって

日向 裕道

新井支部長の下、新熊谷支部体制の一翼を担わせて頂くことになりました、日向です。

この度、会員諸氏からのご推挙と温かいご支援を頂戴し大役を仰せつかりました。身の引き締まる思いと同時に不安感で一杯なのが正直なところです。そもそも理事とはなんぞや、何をしたらよいのか、明確な回答を持ちえていないのがその理由でしょうか。ある辞書によれば、理事とは①物事を処理する②法人などを代表してその事務を執る人、とあります。この事務ということに関して、安岡正篤は、次のように述べております。「ジムにはビジネスの‘事務’と時の務めの‘時務’の二つあって、大切なのは時務のほうである」（『人物を修める』より）と、さらに続けて「事務のほうは基礎さえあれば、多分に機械的に済むことであるが時務のほうは、時という文字が示す通り、その時・その場・その問題に対して、その人間がいかにかに為すべきかという活きた問題だから、どうしてもその根本にその人の教養・信念・識見・器量というものが大切になってくる。」といい多くの学問の修養を説いております。社労士を取り巻く環境をみますと、めまぐるしく変わる法改正それに伴う電子申請への対応、また企業内外での個別労働紛争等、問題は山積しております。これら諸問題をはじめ支部行事から社労士業全体の発展に寄与するためには、まさに‘時務’ということが責務であると考えております。

## 新 役 員 紹 介

### 役員就任にあたって



川崎 嘉裕

いつもお世話になっております。

この度、総務部を担当させていただくこととなりました川崎でございます。どうぞよろしくお願い致します。

さて、総務部としては、本年度初めての試みとして、新入会員歓迎会を実施することとなりました。

新しく入会された皆さんが、気軽に支部の輪に入れるように、そんな思いで企画できればと考えております。

支部会の開催通知等、支部からのお知らせが総務部の主な業務です。なるべく早く、そして正確に心をかけたいと思っています

いずれにしましても、少しでも会員の皆様のお役に立てればと考え精一杯努めさせていただきたいと思っております。

皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

### 役員に就任して



木村 美知子

今期の研修部長の木村です。

今までは素晴らしく企画された研修会に、日程を調整して、出席だけさせて頂く気楽な立場でしたが、今期は、研修会を企画し、会場設定までの責任者という、深く考えると(?)大変責任重大な任務を、大胆にもお受けすることになりました。

勿論、そんな重大な任務を私一人でこなせるはずもありませんので、副部長に寺山眞澄さん、大石聡一さん、そして部員に篠原知宏さんという、強力なメンバーの協力をいただける事になりました(そして、研修部の後盾として、日向副支部長が控えていてくださるので心強い事、この上ありません。)

平成15年度事業計画案では、研修会は3行政で各一回、ホープス、年金勉強会各1回、その他電子申請関係1回、実務研修3回、合計9回が、予定されています。できるだけこれに添い、内容も充実した研修会が実施できますよう研修部一同がんばりますので、支部会員の皆様の、御協力をお願い致します。

そして好評の支部広報誌ですが、今期も寺山編集長のもと、年2回の発行と予定しています。内容は支部会員の懇親を深めると共に、研修会の情報等を織り混ぜて、参加できなかった会員の方々にも、臨場感を味わって頂けるものになりたいと思っています。宜しくお願い致します。

## 新 役 員 紹 介

### 役員就任にあたって

高山 来和



先期に引き続き厚生部に配属を仰せつかりました高山です。先期は力不足にも拘わらず、皆様の多大なるご理解とご協力そして温情に支えられ、なんとか厚生部行事の任務を果たすことができました。ここにあらためて御礼申し上げます。

過日、ある冊子で「サーロインステーキ症候群」なる言葉を目にしました。なんでも人間の筋肉は赤みが正常だが、それが運動不足で上等な牛肉のように真っ白な「シモフリ肉」になるとか。「サーロインステーキ症候群」とはこれによって生じる色々な症状の病気だそうである。厚生省の調べで、日常生活で6割の人が運動不足と感じ、運動できない理由として「時間に余裕がない」との回答が最も多かったとありました。

今期も例年のように本会主催のハイキング、支部対抗ソフトボール、ゴルフ、ボウリング大会等予定されております。加えて、支部内でも本会参加行事のほか研修旅行や、懇親会など皆さんと交流を深める行事も計画されとおり、また今年から希望する同好会の受付もすることになりました。

ここに厚生部への深いご理解とご協力をお願いし、皆さんの気分転換、運動不足解消に微力ながらお手伝いをさせて戴く所存でございますので、宜しく願い申し上げます。

### ご挨拶

瀬谷 卓美



新執行部で、経理部長を引き受けることになりました、瀬谷卓美です。

日頃、研修や行政協力には、もっとも不熱心な部類の私ですが、せっかくお誘いいただいたからには、何かお手伝いしなければ、と、覚悟を決めました。

過去、旅行やソフトボール大会の参加実績は多いと思うのですが、主に遊び以外にご参加されてきた方とは接点が少なかったかもしれません。しかし、参加した行事では、どこでもとてもよくしていただき、いい先輩（後輩も）に恵まれて、とても楽しい、かつ活気のある会だと思っています。

今回は、経理部長ということで、責任の重大さを感じておりますが、経理部長が目立っても意味はないと思います。まずは脇役に徹し、前執行部から引き継いだ予算を堅実に執行することから始めてまいります。脇役とはいえ、皆様のご協力なくては動まらないことは明らかですので、何卒お力をお貸しいただきますようよろしく願いいたします。

## 新 役 員 紹 介



### ご挨拶

小島 英治

この度、日向さんの後を引き継ぎまして事業部長を担当することになりました。未熟の点多々あるかと思いますが、宜しくお願い致します。

さて、事業部の担当する内容は、下記の通りです。

- 1 行政協力（算定、社保未適用事業所巡回、年度更新等）にかかる取り決め
- 2 年金相談員連絡会議の開催
- 3 本庄市年金相談の相談員決定と管理
- 4 郵便局年金相談の相談員決定と管理
- 5 埼玉りそな銀行の相談員決定と管理
- 6 制度推進活動の立ち上げと運営
- 7 ホームページの運営
- 8 その他支部から要請があるもの

上記の中で、最も重要なものは、なんといってもホームページの運営ではないでしょうか。更新版は、対外向けと支部会員向けに分けた内容にして、バージョンアップを図っていきたいと思っております。ただ、業務の間に少しづつ行っていくので、徐々に進化していくということでご容赦下さい。

最近ひしひしと感じておりますのは、多方面からもかなり注目を浴びているということです。責任の重さを痛感すると同時にやりがいもチョットあります。

幸い、ホームページ運営副委員長に野口さんと小倉さんの就任が決定しております。ご存知の通りお二方は、将来を嘱望されるホープでかなりの知識と責任感をお持ちで、私としても安心しております。

又支部会員の皆さんの多数の参加をお待ちしております。

最後に、事業部の活動は、会員の皆様のご協力なくしては、立ち行きません。会員の皆様のご協力、ご支援を今後とも宜しくお願い致します。



### 役員就任にあたって

寺山 眞澄

この度、研修部副部長を担当させていただきます、寺山眞澄です。

木村部長のご指示の下、大石聡一さんと篠原知宏さんと力を合わせ、精一杯努めさせていただきたいと思っております。よろしくお願い致します。

研修部の担当は主に研修会の設定・広報誌の発行となっております。

現在、社会保険労務士を取り巻く状況は、電子申請等時代の流れと共に大きくまた速いスピードで変わってきております。今年度は、そんな時代に合わせた変化を研修会の中で取り上げることが出来たらと思っております。

また、前年度同様引き続き広報誌の編集長も担当させていただくことになりました。

今回で第5回となる広報誌ですが、新体制の下、今までに無い新しいカラーを表現することが出来ればと思っております。そして、ホット一息つけるような、そんな日頃感じたことや趣味について等もどんどん掲載できればと思っておりますので、是非ご紹介ください。

皆様のご協力、ご支援を今後とも宜しくお願い致します。

埼玉県社会保険労務士会熊谷支部  
支部組織（平成 15 年～16 年度）

支部長	副支部長	監事	相談役
新井重雄	塚越尚之・日向裕道	橋本正行・南雲繁男	栗林正道・井上喜久男

執行部					
	総務部	経理部	厚生部	事業部	研修部
担当理事	新井 重雄	塚越 尚之	塚越 尚之	日向 裕道	日向 裕道
部長	川崎 嘉裕	瀬谷 卓美	高山 来和	小島 英治	木村美和子
副部長		内田千恵子 目黒みどり	鈴木 章容	野口 高利	寺山 眞澄 大石 聡一
部員				小倉 美里	篠原 知宏

1. 事業部の中に、ホームページ運営委員会を設置する。
2. 研修部の中に、支部広報誌発行委員会を設置する。



## 電子申請研修会に参加して

篠原 知宏



熊谷支部電子申請研修会が、去る6月13日行われました。

第1部では、県会の電子化対策委員長をされている橋本前支部長が講義されました。電子証明がいよいよ実施されるということで、認証局の必要性、暗号化のプロセス、厚生労働省の電子申請のイメージ、住基ネットのイメージ、社会保険と労働保険の徴収一元化の予定などについて、プロジェクターと PowerPoint というプレゼンテーション用ソフトを用い、ビジュアルに訴えて解説されました。また、最新の情報や肩の凝らない話題をいつも提供されている社労士限定メーリングリストである SR-NET の主催者にもなっているため、メーリングリストについても、その性格・目的・ルール・用語・楽しみ方などを楽しい雰囲気でも説明してくださいました。

第2部は、同じく電子化対策委員会の委員をされている小島協力事業部長が講義をされました。以前に県会より配布されていた電子申請シュミレーターの操作についての解説でした。PowerPoint を使用され、実際に自分で PC を操作しているかのような感覚で、分かり易く一連の操作をイメージ体験することができました。

電子申請は、インターネット社会がもたらした合理的な申請方法であるといわれていますが、クラッカー(今回の研修で学びました)による不正行為は今後も後を絶たないと思われるので、社労士もしくみをよく理解して、慎重に手続きを行う必要があると再認識しました。

# FDによる届出について

浅川 和昭



平成15年4月より、今までFDでの届出が可能であった5つの届書（資格取得届・資格喪失届・算定基礎届・月額変更届・住所変更届）に加えて、賞与支払届のFDによる届出が可能になりました。賞与の支払および算定基礎届作成の時期、さらに将来の電子申請への対応を視野に入れて、FDでの提出に「挑戦」された方も多かったのではないのでしょうか。ところが、FDによる届出書が広がったにもかかわらず、まだまだ「紙」による届出が多いのも現実であると思います。その原因を推察すると、

1. 今までどおりの、紙での届出でも何ら問題ないこと。特に、被保険者数の少ない事業所では、紙の方が早くて簡単という感覚があるようです。
2. 給与（賞与）計算ソフトの対応の遅れ。給与計算、あるいは賞与計算した結果を、そのままFD化できるのなら早くて簡単ですが、再度FD作成システムで入力しなおすということになると、骨の折れる作業になってしまいます。FDシステムに連携できるソフトの充実が急務であると思います。
3. セキュリティの考え方。現在のFD作成システムで作成したFDは、作成したパソコンのみで修正が可能となっています。事業所で作成したFDの通番さえ、社労士のパソコンでは修正できないのです。将来、電子申請が一般的になる時代の到来に向けて、セキュリティの確保と、社労士の権限のバランスについて、十分な検討が必要なのではないのでしょうか。

今後、より一層、効率的かつ使いやすいシステムに改善していくことが、「普及率」を高める第一歩であると思います。



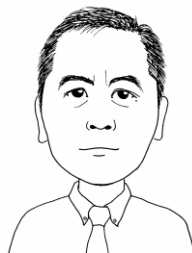
## 新会員紹介

掲載事項①名前②事務所名③住所  
④抱負等一言



- ① 福島 充
- ② 中央労働金庫高崎東支店
- ③ 勤務先住所 群馬県高崎市  
市中居町 3-40-6
- ④ よろしくお願ひします。

- ①西本 好雄
- ②西本社会保険労務士事務所
- ③本庄市銀座 2-5-23-313
- ④2年前まで、会社を経営していましたので、その経験を生かせる社労士に成りたいと思っています。



- ① 荒井 久雄
- ② 埼玉縣信用金庫
- ③ 熊谷市久下 4-141
- ④ 年金相談会のため県内を駆け回っています。まだまだ未熟ですが、お客様の「相談してよかった」の一言を励みにガンバッテいます。諸先生方のご指導のほどよろしくお願ひいたします。



(次ページへ)

## 新会員紹介

掲載事項①名前②事務所名③住所  
④抱負等一言



- ① 中村 楊子
- ② 中村社会保険労務士事務所
- ③ 深谷市天神町2-21
- ④ 昨年3月末で、浦和社会保険事務所を最後に公務員を定年退職し、今年1月1日付で埼玉県社会保険労務士会熊谷支部（勤務等）から（開業）へ種別変更いたしました。仕事は、主に年金相談や年金請求手続き等でしたら、自分の勤務経験が生かせる分野だと思いますので、今後ともどうぞ宜しくお願いいたします。

公務員を定年退職し、今年1月1日付で埼玉県社会保険労務士会熊谷支部（勤務等）から（開業）へ種別変更いたしました。仕事は、主に年金相談や年金請求手続き等でしたら、自分の勤務経験が生かせる分野だと思いますので、今後ともどうぞ宜しくお願いいたします。



- ① 村山 勝
- ② 村山社会保険労務士事務所
- ③ 熊谷市新堀新田598
- ④ 門前払いにも負けず 無理な要求にも負けず

断りや気まぐれにも負けぬ強い精神力を持ち 欲はあるが あまり顔に出さず いつも静かに笑っている

一日に2,000キロカロリーの食事と運動をし 太らず

人の噂を気にせず 正確な情報を集め 理解し できるだけ忘れず 熊谷の端に 小さいながらも事務所を持ち 東に労災事故があれば 素早く5号様式を提出し 西に赤字の会社があれば 人件費の見直しをしてやり 南に不当解雇された人あれば 相談にのってやり 北に争いごとがあれば 解決方法を教えてやり 顧問先倒産の時は 落ち込まず 次を探し 報酬が払えない顧問先は 少しでも待ってやり みんなにお人よしと呼ばれるが 頼りにされる そういう社労士に私はなりたい。

ホームページ <http://www.sr-murayama.com>



- ① 石川 哲男
- ② 石川社会保険労務士事務所
- ③ 本庄市寿1-3-14  
I ホームズマンション 303

④ 性格的にのんびりしていますので、時代に乗り遅れないよう今後頑張っていきたいと思います。ちなみにパソコンは苦手です。



- ① 曽我部 節夫
- ② 曽我部社会保険労務士事務所
- ③ 児玉郡上里町大字七本木 3637-13

④ 平成15年6月1日より自宅で開業することになりましたが、こんな御時世での開業となり不安が先に立ちますが先輩方のご指導を仰ぎ何とか頑張ってみようかと考えております。今後とも皆様方のご指導ご鞭撻のほどよろしくお願ひ申し上げます。



- ① 内田 若恵
- ③ 熊谷市拾六間 563-2
- ④ 多岐にわたる社会保険労務士の業務の中で、得意とする業務分野を持てるよう頑張ります。

⑤ 趣味：登山。（今年は北アルプスの白馬鍾ヶ岳を予定しています。）  
⑥ その他：28年間勤務しておりました医薬品の卸会社を今年の6月に退職致し目下求職活動中です。皆様に諸々教えて頂きながら、一步一步理解を深めていきたいと思っておりますので、ご指導の程よろしくお願ひ致します。



- ① 伊落 進
- ② いおち社会保険労務士事務所
- ③ 大里郡大里町手島 223



